講演会のご案内

日時：2019年4月22日（月曜日）16時－18時

場所：脳情報通信融合研究センター棟（CiNet棟）大会議室

演者：Nathan Copeland氏
Robert Gaunt博士

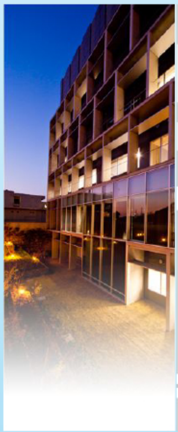
　Nathan Copeland氏は脊髄損傷がありますが、ピッツバーグ大学での臨床研究により、ご自身の脳に剣山状電極を留置され、脳を電気刺激することで人工感覚を得ました。

　また、Robert Gaunt氏はこの研究を行なった責任者の方です。今回、お二人が大阪大学に来られて御講演や、様々な質問に答えていただける機会を得ました。

　Brain-Machine Interfaceを用いた機能再建について、最先端の知見と実際について知る良い機会かと思います。多くの方のご参集をお待ちしております。

　なお、脊髄損傷などでBMI技術に興味のある患者様のご参加も歓迎しております。会場の都合もありますので、参加ご希望の方は下記のメールアドレスまでご連絡いただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

皆様のご参加をお待ちしております。



お問合せ
cni-conf(at)nsurg.med.osaka-u.ac.jp

アクセス
CiNet[脳情報通信融合研究センター]

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-4

交通のご案内
モノレール：大阪モノレール彩都線
「阪大病院前」下車　徒歩約５分
バス：阪急バス
千里中央発「阪大本部前行」
（ＪＲ茨木駅経由）
いずれも、「阪大医学部前」下車　徒歩約１分

主 催：ERATO

共 催：大阪大学 高等共創研究院

共 催：情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター